

## ⑤ 浄水場の紹介 (上水道)

### 平 浄 水 場

- 所在地 いわき市平下平窪字寺前53番地
- 水源 夏井川(なついがわ)
- 浄水能力 1日62,340m<sup>3</sup>



おがわえすじしゅすいこう  
小川江筋取水口

#### ● 概 要

いわき市の北部と東部地区を中心に給水するため、昭和49年に建てられた浄水場で、いわき市で一番多く水をつくることができます。

平浄水場は、上野原浄水場と水道管がつながっていて、いわき市北部地区のどこかで水道水が足りなくなったときでも、すぐに届けられるよう水道水の量を調整する大切な役割をもっています。

主な給水地区は平地区ですが、四倉地区や久之浜地区、小川地区や小名浜地区にも給水しています。

### 上 野 原 浄 水 場

- 所在地 いわき市好間町上好間字上野原73番地の2
- 水源 好間川(よしまがわ)
- 浄水能力 1日35,900m<sup>3</sup>



おおたきえすじしゅすいこう  
大滝江筋取水口

#### ● 概 要

大正10年に建てられたいわき市で最初につくられた浄水場です。

その後、水道水がたくさん使われるようになってきたことから、建物を大きくする工事をおこない、昭和62年に今の浄水場のかたちになりました。

主な給水地区は好間地区と内郷地区ですが、平地区と常磐地区の一部にも給水しています。

いずみ じょう すい じょう  
**泉 浄 水 場**

- 所在地 いわき市泉町六丁目10番地の16
- 水源 鮫川(さめがわ)
- 浄水能力 1日30,000m<sup>3</sup>



さめがわせきようすいろ しゅすいこう  
 鮫川堰用水路取水口

●概要

小名浜港の発展や大きな工場の建設にともなって人口が増えはじめたことで、今まで以上に水道水が必要とされたことから、これを解決するため昭和39年に建てられた浄水場です。

主な給水地区は常磐地区ですが、鹿島地区や平地区の中央台にも給水しています。

やま だま じょう すい じょう  
**山 玉 浄 水 場**

- 所在地 いわき市山玉町脇川|25番地
- 水源 四時川(しときがわ)
- 浄水能力 1日45,000m<sup>3</sup>



しときがわようすいろ しゅすいこう  
 四時川用水路取水口

●概要

いわき市の南部地区を中心に給水するため、昭和52年にもともとあった浄水場を大きくしてできた浄水場で、いわき市で二番目に多く水をつくることができます。

山玉浄水場は、泉浄水場と水道管がつながっていて、いわき市南部の水道水の量を調整する大切な役割もっています。

主な給水地区は勿来地区ですが、小名浜地区や平地区の中央台にも給水しています。

はっ た だい  
**法田第一ポンプ場**



- 所在地 いわき市山田町西川原134-5
- 水源 地下水(ちかすい)
- 浄水能力 1日10,240m<sup>3</sup>

はっ た だい  
**法田第二ポンプ場**



- 所在地 いわき市山田町西川原134-5
- 水源 地下水(ちかすい)
- 浄水能力 1日20,000m<sup>3</sup>